

## 『第1学年宿泊研修』

### ～集団意識を高めた宿泊研修～

4月24日（火）から26日（木）の3日間、1年生が佐世保青少年の天地で宿泊研修を行いました。

目的は、基本的な生活習慣、礼儀作法を身につけ、高校生活への円滑な移行をはかることです。

1日目は、入所式のあとに、校長講話、学年主任講話、担任講話や、集団行動訓練があり、高校生としての礼法をみっちり練習しました。また、国語、英語の効果的な学習方法や予習・復習の仕方を学びました。

2日目は集団行動訓練を中心に実施しました。クラス対抗の長縄跳びでは、優勝は四組でした。また、数学、世界史、情報の学習方法や予習、復習の仕方を学びました。さらに、創造Iの「仲間を知る」というテーマでグループ学習もあり、充実した研修となりました。夜は、各クラスでクラス目標を決め、また、校歌練習もしました。

最終日は、研修の成果を示すクラス対抗の校歌の発表会でした。各クラスとも練習の成果を発揮し元気な歌声を披露しました。優勝は4組でした。

2泊3日の研修で本当の東翔高校の生徒に成長できたことと思います。高校生活の重要な基盤づくりとなる貴重な体験となりました。

#### 《生徒の感想》（一部抜粋）

◎私はこの3日間ですいぶん 成長できたと思います。特に集団訓練は本当に一生懸命に練習しました。また、先生方の話で「あいさつ、返事、ルールを守る、感謝する、積極性をもつ、将来のことを考える」など多くの話を聞くことができました。将来、仕事をする中でこのようなことは必ず必要となってくるので今のうちに身につけて、それが常に当たり前になるようにしっかり行動したいと思います。 （女子）

◎この研修で色々な先生方から指導をうけ数えきれないほどの事を教わりました。この集団生活を通して仲間も増え、仲間と協力しあうことができました。校歌コンクールでは練習の成果もあり、最後は大きな声も出すことができたし、クラスで団結して過ごせたので充実した研修でした。 （男子）

◎集団行動の大変さや、時間を守る事の大切さを知り、自分に厳しくなりました。当たり前のことを当たり前ができるように少しでも美しい大人に近づけるように、この研修で学んだことを学校生活で発揮したいと思います。 （女子）

